

八幡の人口 5月末日現在

718名先月比-3 (男性 336名先月比+1 女性 382名先月比-4)

梅雨の季節です。大雨に注意しましょう。

ニュースによると、中国地方は6月14日に梅雨入りしたと気象台から発表がありました。春先には水不足で田植えができない地域もあったようですが、ここにきて水が確保されて水が少ない地域の農家さんもほっとされていることでしょう。一方では梅雨の大雨によって災害の発生が心配される季節になってきます。大雨が降ってきたら、庄原市から発表される災害情報に注意してください。レベル3で高齢者等避難開始、レベル4で全員避難です。避難は必ずしも市が指定した避難所（八幡自治振興センター等）でなくても安全と思われる場所であれば良いので（例えば自宅、親戚宅、知人宅）、日ごろから家族や近所で話し合っておきましょう。

市役所の職員さんが振興センターを避難所として開設したときの避難物資を確認されました。近年は、大雨によって避難所を開設する機会が増えています。大雨が降ってきたら避難所の開設状況をオフトーク放送で確認してください。



防災用資材の備蓄



大雨による田黒川の増水(一昨年7月)

レベル3で高齢者等避難・レベル4で全員避難

5	緊急安全確保 〜〈警戒レベル4までに必ず避難!〉〜	 全ての方 高齢者や 障害のある方 危険な場所から 避難
4	避難指示	
3	高齢者等避難	
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	
1	早期注意報 (気象庁)	

(内閣府「避難情報に関するガイドライン」より)

生涯学習事業の年間計画を立てました

庄原市からの委託事業として、生涯学習事業の一つである各教室の年間計画を立てました。それぞれ、年間6回から10回程度の教室を計画されています。会員同士の親睦とチャレンジを目的に活動をされています。

会員は、成人講座（16名）・女性大学（17名）・男の料理教室（7名）で、趣向を凝らした活動計画です。

地域マネージャーの活動

自治振興センターには2名の地域マネージャーが勤務しています。美能一彦さんと中村憲司さんで、美能さんは福祉活動としてフィットネス事業・デイホーム事業、中村さんは地域広報活動に携わってもらっています。フェイスブックを更新して八幡の情報を発信しています。スマホ・タブレット等で「八幡自治振興区」で検索してみてください。



贈り物にどうですか

庄原DMO（庄原観光推進機構）では、「食材の宝庫・庄原」から地元食材にこだわった逸品を直送するオンラインショップサイト「広島・庄原里山セレクト ONLINE SHOP」を開設しているとのこと。これからお中元の時期がやってきます。遠方におられる庄原出身の方へ送ってみるのはどうでしょうか。

詳細は、一般社団法人庄原観光推進機構まで
(0824-75-0173・<https://satoyamaselect.jp/>)



編集後記

田植えが終わって、幼苗が田んぼ一面緑一色になってきました。最近シロサギがオタマジャクシを狙っている姿をよく目にします。八幡地域でも巣を作って住み着いているようです。

苗を踏み込んでのオタマジャクシ・川魚の捕食、時には池の鯉まで被害を被ることもあるようで困ったものです。



檜に宿るサギ7羽

ご厚志のお知らせ

大橋 信博 様から	香典返しとして	八幡自治振興区川島支部へ	金一封
石木 敏枝 様から	香典返しとして	八幡自治振興区川島支部へ	金一封
磯川 照子 様から	見舞返しとして	八幡自治振興区保田支部へ	金一封

誠にありがとうございました。